

1988～89国際ロータリー第256地区協議会報告 梨本清一

<会長部会>

会長の任務

会長はクラブ運営の要である

会長は時間がとられるので覚悟すること（時間の奉仕）

会長必携や手続要覧の勉強

知らないことは先輩に聞く など

R I 会長（ロイス・アビー）テーマの理解

「ロータリーに活力を一あなたの活力を」（Put life into Rotary—your life）

12項目の要請課題

ガバー、ノミニー（樫内悌三郎）の重点方針

活力＝やる気、マンネリの打破

- 1、会員の総参加で新しいプロジェクトを創造し、ロータリーに活力を
- 2、会員の増強、拡大の推進
- 3、ロータリー情報の普及
- 4、地区大会、諸行事への積極的参加
- 5、ポリオプラス及び財団の推奨

第3分科会（クラブ奉仕、会員増強部会） 平松利朗

クラブ奉仕委員会は職業、社会、国際の3奉仕委員会の活動の基盤をなすものである。丁度、カメラの三脚の「支え」と考えてもよい。その仕事の内容を四つに分けて考えてみたい。

①会員増強—量の問題。

新R・I会長。ロイス・アビー氏の12項目の要語課題の4番目に、10%の会員増と前年比20%以下の減少率の要望があるが、樫内ガバナーノミニーは、これはあくまでも次年度会長の意気込みととらえ、一つの目途と考えてもらってよいとのことであった。只、クラブがマンネリに落ち入らないためにも、途中退会者の出るような事態のないよう極力努める一方、常に若い力を入れて活性化をはかるように全員で努力しなければならない。—と要語があった。（未完成の人でも、将来伸びる可能性のある人、—を勧誘）

②会員の人格向上—質の問題。

退会者をみると、あまりにもロータリーの基礎的知識が不足しているケースがみられる。ロータリー情報、雑誌委員会等で、また各種のロータリーの会合へ出席することによって、ロータリー情報の吸収に努められたい。また、一般市民はロータリーについて殆んど知らない人が多いので、そのP・Rを常に心掛けてもらいたい。

③会員融和—結合の問題。

親睦委員会が中心となって、融合の手だてを考え、実行して欲しい。また、例会に活気を持たせるため、SAAは「例会場の実権者」であることを自覚し、思い切って例会のやり方を変えてみることも考えたかどうか。また、年輩者が若い会員に「今日は。ご苦労さん」と気軽に声をかけてやるだけで、雰囲気が大分変わってくるはずである。

④会計—金の問題。

地区への拠出金が、若干上って今年度は¥21,400—となった。

地区拡大ロータリー情報部会 樋口金占

委員会の任務

- ◇会員候補にロータリーに於ける会員の特典に関する情報を与える事
- ◇会員、特に新会員に会員の特典と責務を十分に理解させる事
- ◇クラブの全会員に絶えずロータリー、その歴史、規模活動、国際ロータリーの管理運営の動向に付いての情報を提供する事 委員会はクラブ細則により委任された任務及び更に此れに加えてクラブ会長もしくは理事会が付託する職務を行わなければならない。理事会に報告してその承認を得る迄は行動する事が出来ない

職業奉仕部会報告 粉川昭蔵

リーダー藤田氏より職業奉仕についての総論、サブリーダー山本氏より職業奉仕とは何か、サブリーダー田村氏より職業奉仕委員会の任務、サブリーダー根岸氏より職業奉仕の事例についてそれぞれ説明がなされたが、ロータリーの四大奉仕部門の中の職業奉仕は非常に重要な部門にあるにも抱らずあまり活動がなく精々職場見学程度でお茶を濁しているクラブが多いとのことで職業奉仕に関する書物も数冊出版されているから克く読んで実行に移してくれとの要請がなされた。

職業奉仕の根元はロータリー四つのテストによってなされる即ち真実又は誠実かどうか、みんなに公平か、好意と友情を深めるか、みんなの為になるかどうかであります。

例えば病院の給食は何時も冷たいまづいで評判が悪いものですが、それを暖かい御飯、お汁又出す時間などを考えてやれば、1に誠実、2に職員も患者も公平、3に好意による友情が生じ、4にそれがみんなの為になると云ふことであります。

職業奉仕の精神は、各自がそれぞれの分業による職業を通して他人の立場に立った奉仕、それも自己満足でなく人間が共に生きて行くと云ふ満足感とそれによる自分自身の徳を磨くことで得る喜びであると!! それではどうするか、藤田リーダーが冒頭に職業奉仕の第一歩は実現出来るものからやって下さい、昨日の会議の閉会に「手に手つないで」のロータリーソングを柏崎の奥さんが二番まではっきりと唱っておられたが、それを教えられた御主人の努力と、それをしっかりマスターされ唱われた奥さんこれも職業奉仕なのだと話されました。

つづいて職業奉仕に関して二冊も出版されている前原氏のお話がありましたがロータリーが米国に誕生した関係で日本と諸外国の間に解釈の違いが出ており、ロータリークラブが奉仕する(1)就職